

項目	説明	
試料・情報の 利用目的 及び 利用方法	研究課題名	重複癌患者の全エクソン解析を通じた癌発症リスクに関する研究
	研究対象者	2005 年 10 月から 2023 年 3 月までの間に当センター乳腺外科、消化器外科 (肝胆膵)、婦人科にて乳がんと卵巣がん、あるいは乳がんと膵臓がんの治療を受けられた方
	研究目的	遺伝が関係して、乳がん、卵巣がん、膵臓がんを発症する患者さんが少数いることが判ってきましたが、詳細は未だ未だ不明の点が少なくありません。この研究では、乳がんと卵巣がん、あるいは乳がんと膵臓がんを診断を受けた患者さんの、がんと血液の遺伝子解析を行い、二つのがんが重複して発症することに関連する因子を探索します。
	研究方法	血液、がんの両方から DNA を抽出して、ゲノム全体の領域にわたって塩基配列を解析して、臨床情報とも照らし合わせて、統計学的手法により、がんの発症と関連するゲノムの変化について解析します。
	個人情報保護	研究の対象となる患者さんの診療情報は、容易に個人を特定できないように匿名化して使用させていただきます。
	研究期間	西暦 2023 年 9 月 4 日～西暦 2025 年 3 月 31 日
	利用又は提供を開始する時期	[] 総長が研究実施を許可した日 [x] 西暦 2023 年 10 月 10 日頃 (研究の進捗によって前後いたします)
利用する試料・情報の項目 (チェック [X]が入った項目を利用します)	[x] 試料:	[] 血漿、[] 血清、[] 全血、[x] 末梢血から抽出した DNA、 [x] 病理検体(具体的に記載: <u>外科切除癌組織のパラフィン切片</u>)、 [] 尿、[] 糞便、[] 唾液、[] 胸水、[] 腹水、[] 脳脊髄液、 [] 毛髪、[] その他(具体的に記載: _____)
	[x] 情報:	[x] 診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[x] 年齢、[] 生年月日、[x] 性別、[x] 既往歴、[x] 併存疾患、[] 外来日・入院日・退院日、[] 臨床検査値、[] 放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、[x] 臨床所見・経過 (予後追跡データを含む)、[] ゲノムデータ、[] 看護記録、[x] その他(具体的に記載: <u>飲酒歴、喫煙歴、家族歴</u>)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター研究責任者	所属・氏名 臨床研究所・宮城洋平
	共同研究機関および責任者	施設名・氏名 岡山大学学術研究院医歯薬学域・谷岡真樹 (研究代表施設) 理化学研究所基盤技術開発研究チーム・桃沢幸秀 東京大学医科学研究所/滋賀医科大学・醍醐弥太郎
	その他の機関	該当なし
	外国へ提供する場合	提供しない

試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口	施設名・所属・氏名・連絡先 神奈川県立がんセンター臨床研究所・佐藤慎哉 連絡先：045-520-2222（がんセンター代表） 利用停止のお申し出は2023年11月30日までをお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります
-------------------------	---